平成26年9月17日から19日まで開会された「第3回奥尻町議会定例会」で次の事項について審議し、いずれも原案どおり可決されました。

報告

●平成25年度健全化判断比率の報告について
……報告

実質公債費率は12.6％であり、早期健全化基準の25％を下回っており、良好な状態であると認められる。将来負担比率についても、71.2％となっており、早期健全化基準の350％と比較するとこれを下回っており、良好な状態にあると認められるとの報告がありました。

●平成25年度資金不足比率の報告について
……報告

国民健康保険病院事業会計及び簡易水道事業特別会計、港湾施設用地造成事業特別会計、公共下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計について、それぞれ資金不足比率が発生していないことから、現在のところ経営は良好であると認められるとの報告がありました。

補正予算（一般会計）

●平成26年度奥尻町一般会計補正予算（第5号）
……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ1億7百35万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を41億3千79万8千円としました。

補正内容及び補正額は次のとおりです。

〔歳入〕

地方特例交付金　7万円
地方交付税
1億1千4百67万4千円
国庫支出金
2百78万2千円
道支出金
7百92万8千円
寄付金
5百万円
繰入金
△5千3百69万5千円
繰越金
2千4百53万2千円
諸収入
1百4万1千円
町債
5百2万6千円

〔歳出〕

総務費
1千1百69万6千円
民生費
3百44万9千円
衛生費
7千79万5千円
農林水産業費
7百79万1千円
商工費
4百99万3千円
土木費
2百6万1千円
消防費
△80万1千円
公債費
△1百51万5千円
諸支出金
9百41万5千円

補正予算（特別会計）

●平成26年度奥尻町あわび種苗育成センター事業特別会計補正予算（第1号）
……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ1百99万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を3千8百19万3千円としました。

●平成26年度奥尻町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）
……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ5百97万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を4千6百93万円としました。

●平成26年度奥尻町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）
……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ1百62万4千円を追加し、歳入歳出予算総額を2億5千5百52万8千円としました。

●平成26年度奥尻町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ2百10万9千円を追加し、歳入歳出予算総額を4億2千1百50万7千円としました。

●平成26年度奥尻町国民健康保険事業会計補正予算（第1号）
……原案可決

収益的収入に7千万円を追加し総額6億7千6百79万7千としました。

条例

●奥尻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
……原案可決

子ども・子育て支援法等の改正により家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準をすべての市町村において条例で定めなければならないこととされたため本条例を制定しました。

●奥尻町特定教育・保育設備及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
……原案可決

子ども・子育て支援法等の改正により特定教育・保育設備及び特定地域型保育事業の運営に関する基準をすべての市町村において条例で定めなければならないこととされたため本条例を制定しました。

●奥尻町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
……原案可決

子ども・子育て支援法等の改正により放課後児童健全育成事業の運営に関する基準をすべての市町村において条例で定めなければならないこととされたため本条例を制定しました。

●奥尻町重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
……原案可決

次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための次世代育成支援対策推進法等の一部を改正する法律により、法律の名称が母子及び父子並びに寡婦福祉法に改称されることに伴い、本条例の一部を改正しました。

●北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
……原案可決

根室北部廃棄物処理広域連合が新たに加入することに伴い、北海道市町村退職手当組合規約別表の変更について協議しました。

人事

●奥尻町教育委員会委員の任命について
……同　意

次の方が議会の同意を得て、再任されました。
奥尻町字奥尻425番地3
石島孝司氏
任期　平成26年10月23日
～平成30年10月22日

●奥尻町固定資産評価審査委員会委員の選任について
……同　意

次の方が議会の同意を得て、再任されました。
奥尻町字青苗411番地25
古谷聖司氏
任期　平成26年10月1日
～平成29年9月30日

●奥尻町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

選挙の方法は、議長による指名推選と決定し、指名のとおり次の方が委員及び補充員に当選しました。

委員
字奥尻　**小林賢三氏**
字青苗　**渡部保光氏**
字赤石　**野口整一氏**
字松江　**飯田直行氏**

補充員
字青苗　**西村光利氏**
字稲穂　**宮崎享介氏**
字富里　**村田ヒトミ氏**
字宮津　**鈴木等氏**

議会運営委員会

（9月10日）

9月17日に開会する第3回定例会の議事運営について審議しました。

同委員会は、会期については、3日間とし、各団体から要請されていた意見書については5意見書について各委員による提案とすることなどを決めました。

意見書を提出しました

次の意見書を関係機関に提出しました。

◎「給与制度の総合的見直し」に係る意見書

◎所得税法第56条の廃止を求める意見書

◎林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

◎2015年度予算（介護・子ども）の充実・強化を求める意見書

◎憲法解釈の変更による集団的自衛権行使容認を行わないことを求める意見書

議会広報研修会に参加

8月22日「北海道町村議会議長会主催・議会広報研修会」が札幌市のホテルポールスター札幌で開催され、奥尻町議会からは広報編集特別委員である3名の議員と事務局員1名が参加しました。

「議会報の基本と編集技術」というテーマに沿って、広報コンサルタントである講師の芳野政明氏からの講演が行われました。

講演では、住民とのつながりをより強く、深くするとともに、読まれ、親しまれ、議会活動が伝わる議会広報の役割とあり方についてわかりやすく講演されるなど的確なアドバイスがありました。

また、研修会の後半では、希望する町村から提出された議会だよりに対するクリニックが行われ、参加者470余名がその内容を参考にし、今後の紙面づくりに生かす決意を新たにしました。